

47災害から50年 「おばら防災DAY」に参加しました

令和4年9月18日（日）、豊田市小原交流館で開催された「おばら防災DAY」に参加しました。今年は、この小原地区で死者・行方不明者32名という甚大な被害をもたらした「昭和47年7月豪雨災害（通称47災害）」から50年の節目にあたります。

当協会は、VRによる浸水疑似体験や避難動画「あつ森で大切な命を守る」の上映、ソナエルピクトのマグネットの配布などを行いました。VRを体験して頂いた方からは、「浸水の怖さがわかった」「このような体験は必要だと思う」などの感想があり、また、子供たちはあつ森の避難動画を真剣に観てくれていました。

他にも、当時の災害の記録を伝えるパネル展示や、講演会・当時の被災者によるパネルディスカッションなどが行われ、記憶を繋ぐイベントとなっていました。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取組を進めてまいります。

